

東京札幌会だより

第48号 / 2017年12月発行
 発行責任者 東京札幌会会長 金曾裕一



イラスト 工藤恒美

(東京札幌会事務局)
 〒100-0006
 東京都千代田区有楽町
 2丁目10番1号
 東京交通会館3階
 札幌市東京事務所内
 TEL.03-3216-5090
 FAX.03-3216-5199

◆ご挨拶◆ 札幌大好き人間の絆を深める



東京札幌会会長
 かねぞ 金曾裕一

11月末に訪れた雪のちらつく故郷・札幌……あの幻想的で独特な静寂の街のたたずまいは、懐かしい昭和時代そのままでした。

2018年は北海道命名150年の歴史の節目。東京でも各種記念事業が開催され、内外に札幌の都市としての魅力を大いに発信する絶好の機会となります。東京札幌会は故郷・札幌のために何ができるかを会員の皆様、札幌市東京事務所の皆様と相談させていただきながら企画・立案、実践していくことで、その成果は小さくとも社会貢献に繋がっていくことを願っています。

本年も会員の皆様のご協力の下、各種イベントで相互懇親を深めて参りました。ぜひ、皆様の同窓のご友人を誘って当会の会員になっていただき、さらに絆を深めながら、愛する札幌の未来を一緒に展望して参りましょう。

東京札幌会 「2018年新春のつどい」のご案内 (第42回総会・新年懇親会)

日時 2018年1月28日(日)午後1時30分～
 ※受付開始：午後1時～
会場 ホテルグランドパレス3階「松の間」
 ※交通のご案内は下記の地図を参照下さい。
会費 8,000円 (非会員1名様につき9,000円)
 ※当日受付で年会費3,000円を合わせてお支払いいただけます。
 ※欠席の場合は、同封の郵便振込用紙にて、年会費3,000円をお支払い願います。

同封の返信ハガキで
**「出欠のご連絡」を
 1月12日(金)まで
 にご投函願います。**

- ★ 美味しい料理とふんだんな飲み物を全員着席でご堪能ください！
- ★ 元翁師匠の新春小噺で笑う門には福来る！
- ★ 「お楽しみ抽選会」で素敵な景品を！
- ★ 故郷・札幌を想い、皆で歌おう！
- ★ 大好評、PMFの感動を今回もお届けします！

パシフィック・ミュージック・フェスティバル(PMF)

PMEは、1990年、レナード・バーンスタインによって札幌に創設された国際教育音楽祭。毎年7月～8月の約1カ月間、世界各地からオーディションで選抜されたクラシックの若手音楽家が札幌に集い、世界的指揮者や欧米メジャー・オーケストラの首席奏者らの指導を受けます。これまでにPMFが送り出したアカデミー生は世界76カ国、述べ3,400人を超え、その多くが世界の主要オーケストラのメンバー、室内楽奏者、ソリストとして活躍。また、PMEはクラシック音楽を通じた地域貢献、多彩な演奏会によるクラシック音楽の普及にも努め、2018年も札幌各所、道内各地、広島(7月31日、広島国際会議場)、東京(8月1日、サントリーホール)などで公演を予定。2017年の新春のつどいに引き続き、世界各地から選抜され、PMFに参加した修了生4人が会場で弦楽四重奏(クアルテット)を披露します。次代のクラシック界を担う演奏家の生演奏をお楽しみください！



毎年7月～8月、札幌芸術の森野外ステージで行われているPMFオーケストラのコンサートは、札幌の夏の風物詩ともいえるイベントの一つ。

わかきやがんおう 若木家元翁さん



中学2年の終わりに人を笑わせる快感に目覚め、高校の落語研究会を経て國學院大學(もちろん落語研究会)に入り、若木家元翁を襲名。同卒業後、話術を生かした営業職として活躍しつつ、サラリーマン落語家(あるいは落語家サラリーマン)として活動を続ける。2017年秋、全日本社会人落語選手権大会に初優勝。高座歴四十数年を数え、今や東京札幌会のイベントには欠かせない存在。

会場は前回同様、「ホテルグランドパレス」です。

- ・札幌から秋元克広市長も駆けつけてくださる予定です。
- ・企画・準備・進行などは東京札幌会役員一同がボランティアで取り組みます。ぜひ、お仲間もお誘いいただき多数ご参加ください。一同、皆様を心よりお待ちしております！

【ホテルグランドパレスへのアクセス】



- ※地下鉄(九段下駅)より徒歩1分
 東西線(専用)7番出口/東西線・半蔵門線・都営新宿線3番出口
- ※JR総武線・地下鉄(飯田橋駅)より徒歩7分
 地下鉄有楽町線・南北線・都営大江戸線A4出口
- ※車:首都高速5号線(西神田ランプ)より1分、
 (飯田橋ランプ)より5分

2017年イベント報告①

新春のつどい(総会・新年懇談会)

1月22日(日) / ホテルグランドパレス

1月22日(日)、「新春のつどい」(第41回総会・新年懇親会)を千代田区のホテルグランドパレス4階「ゴールデンルーム」で開催。午後1時の受付開始から、会場でPMFクアルテットが奏でるウェルカムミュージックに迎えられ、会員とご同業者、町田隆敏札幌市副市長をはじめとするとご来賓の皆様など百名余りが一堂に会しました。

午後1時30分に開会の総会では、第1号議案「平成28年度事業報告・収支決算報告および監査報告」、第2号議案「平成29年度事業計画案・収支予算案」が承

認され、とどこおりなく終了しました。引き続き、懇親会とのインターバルに、今回初の試みとしてPMFクアルテットのミニコンサートを開催。将来有望な若手演奏家たちの優美な演奏が新春の晴れやかさを演出し、素晴らしい弦楽四重奏は拍手喝采を浴びました。

明るいまードの中、金曾会長の挨拶でスタートした懇親会は、札幌からお越しくださった町田副市長の来賓ご挨拶、協賛各社ご紹介の後、札幌市東京事務所・金谷 学所長のご発声で乾杯。グラランドパレスの美味しい料理・飲み物とともに

和やかな歓談のひとつときを過ごし、ご出席の国会議員のご紹介、新人会員の自己紹介・挨拶へと続きました。

新春演芸ショーは、華やかな衣装のマリリンさんが次々と繰り出すマジックから。会場の協力を得ながら、多様な小道具で楽しく盛り上げ、続いて登場した囃家・若木家元翁師匠(当会会員)の軽快な小唄で会場は笑いでいっぱい。恒例のお楽しみ抽選会は、協賛各社のご提供品をはじめとする多彩な景品を、出席者の9割以上が手中にできる高い当選確率で、うれしい笑顔があふれます。



2017年 新春のつどい 東京札幌会

↑初の試みとして、受付開始から会場に流れるPMFクアルテットの弦楽四重奏に迎えられ、総会と懇親会の間にミニコンサートも。
←秋元克広札幌市長の名代としてご出席くださった町田隆敏副市長に来賓ご挨拶をいただきました。
↓札幌市東京事務所・金谷 学所長に乾杯のご発声をお願いし、懇親会が開幕。



↑色鮮やかな衣装と満面の笑顔で会場を動き回り、マジックを披露するマリリンさん。



↑当会のイベントでおなじみの若木家元翁さん。ひねりの効いた小唄で笑いを届けてくれました。



↑懐かしい故郷・札幌への想いを込めて、全員でしみじみと「ふるさと」を歌い上げ、楽しい宴を締めくくりました。

お預かりした皆様の“想い”を届けました!



↑2017冬季アジア札幌大会の開会を前に、札幌市役所の市長室を訪れ、秋元市長(左)に寸志目録を手渡した金曾会長。

2月17日(金)、東京札幌会・金曾会長は、札幌市の秋元市長を表敬訪問し、「新春のつどい」の会場の皆様からお寄せいただいた「2017冬季アジア札幌大会の成功を応援する東京札幌会会員有志と東京札幌会からの寸志」を贈呈。大会組織委員会会長を務める秋元市長から、東京札幌会会員の皆様への感謝の言葉を頂戴しました。

和気あいあいの時間を惜しみつつ、懐かしい故郷を想いながら全員で「ふるさと」を合唱してフィナーレへ。懇親会では、2月に開催の2017冬季アジア札幌大会の組織委員会を担う札幌市に、「東京から応援の気持ちを届けたい」と会場の皆様にご協力をお願いしたところ、多くの方々のご協力をいただくことができました。宴の中締めを北海道ふるさと会連合会・高橋照美会長にお願いし、年初恒例のイベントが無事、閉幕。

2018年の「新春のつどい」にも、ご好評のPMFクアルテットの出演が決定しました。楽しい交流の機会に、多数のご参加をお待ちしています。

↓40年を超える高座歴を誇り、広いレパートリーを持つ若木家元翁さん。ペテラン落語家の磨かれた話芸の“ごひいき”は多く、新たなファンも増加中。



← 今年も趣の異なる古典落語2席を披露してくださった元翁さん。独演会をはじめ多数の高座を重ね続けている元翁さんは9月23日(土・祝)、第44回全日本社会人落語選手権大会で見事、優勝を収めました。
↓ ご参加くださった札幌市東京事務所の皆さんがご挨拶(左から坂東さん、諏佐所長、柏原副所長、佐藤さん、岩本さん)。



← 正午から約1時間のプログラムをじっくり堪能した後は、高座を終えたお二人を交え、眼下に広がる大都会の眺望を楽しみながら、「蝦夷(北海道)を味わう会」で大いに盛り上がりました。

酒遊味楽
あゝ家
藤井 雄治 (北高9期)

落ち着いた
雰囲気の中で
季節の味を
ゆつくりと
お楽しみ下さい

TEL. & FAX.03-3293-2318
〒101-0051 東京都千代田区神田神保町1-54
【営業時間】ランチ 11:00～14:00 17:00～22:30
【休業日】日曜・祝日
東京メトロ・半蔵門線、都営地下鉄・三田線&新宿線
「神保町駅」A5出口より4分

★5月27日(土) 正午
場所 「北海道 飯田橋駅前店」

昨年5月に初めて春のイベントとして企画した「江戸の落語を楽しみ、蝦夷(北海道)を味わう会」は、多数の参加者を得て、大盛況となりました。ご好評にお応えして、今年も同じ会場(北海道 飯田橋駅前店)で、同Part IIの開催を決定。前回同様、当会のさまざまなイベントには欠かせない存在となっている会

員の嘶家・若木家元翁師匠の「本格的な江戸の落語をしつくりと聴いて、北海道産の食を味わいながら懇親の宴も楽しもう」という、かなり欲張りでお得な企画です。5月27日(土) 昼、飯田橋駅上セントラルプラザ20階の眺望抜群の会場に、多数のリピーターも含む36名の会員、同伴者などが集いました。

正午過ぎ、ゆつたりした大広間に応急の高座を用意した会場に軽快な出囃子が流れ、お待ちかねの元翁さんが登場。最

初の古典落語「たがや」は、人々でこた返す江戸の花火大会で、桶を直す職人(たが屋)がドタバタで侍の首を飛ばしてしまい……(花火の掛け声「玉屋」ならぬ)「たが屋」と叫ぶ、ちよっとブラックな笑いの世界を楽しませてくれました。幕間は昨年に引き続き、三味線を手にした千弦家(ちづるや)さんが務めます。粋な端唄、都々逸を交えた俗曲に加え、落語にも取り組むこまりさんは今回、小嘶も披露。再び登場した元翁さんの2

席目「浜野矩随(はまののりゆき)」は、腰元彫り名人の父の死後、へたくそで悩む息子・浜野矩随が、母の思いを受けて開眼し、名工となるまでの人情話。

1時間ほどの番組(プログラム)で幅広い落語の世界を堪能し、豊かな話芸を味わった後は、昼の宴席へと転換。道産食材をふんだんに使った「北の黄金鶏すき鍋コース」(飲み放題付)をいただきながら、どんな会話がはずみ、とても朗らかな春の一日となりました。

2017年イベント報告②
「江戸の落語を楽しみ、蝦夷を味わう会」Part 2篇

2017年イベント報告③ 「今年も恵比寿で「暑気払いビール会」を開催篇」

★7月29日(土) 正午
場所 「ピヤステーション恵比寿」

東京札幌会の「暑気払いビール会」は、「東京の猛暑に負けず、札幌にゆかりの仲間と美味しいビールを酌み交わして暑気払いを！」という真夏の恒例イベント。毎年、多数の会員とご同伴者らの参加が

あり、今年は7月29日(土) 昼、4年連続の開催となったサッポロビールの本社所在地、恵比寿ガーデンプレイスのレストラン「ピヤステーション恵比寿」2階(東京札幌会貸し切りのワンフロア)に88名が集いました。まさにビール日和の正午に開会。金曾会長の挨拶に続いて、当会が日頃、大変

お世話になっていている札幌市東京事務所からご出席くださった諏佐寿彦所長と職員の方々がステージへ。都合により参加がかなわなかった秋元札幌市長から届いたメッセージをご紹介いただいた後、諏佐所長のご発声により、会場の全員が声を合わせて元気に乾杯。待ちかねた飲み放題の宴がスタートしました。

←会場は恵比寿ガーデンプレイスの「ピヤステーション恵比寿」2階全フロア。



→「札幌が好き!」「ビールは“サッポロ”!」という皆さんが大集合。飲むほどに、酔うほどに、会場は恵比寿顔でいっぱい。↓アトラクションは、米田文雄幹事の司会で、まずはフラワー岡田さんのマジックから。



↑ステージでは二ノ宮規寛さん(左)が運命鑑定中。
↓サッポロビールの横井取締役が中締めをお願いし、三本締めでお開きに。



↑88人の参加者のうち、30人近くに景品が当たったお楽しみ抽選会も、連携プレーでスムーズに進行しました。

ここからは、出来立てのサッポロ生、エビス生、エビス(ザ・ブラック)をはじめ、ワインなどの各種アルコール類やソフトドリンク等を各自の好みに合わせて自由に、いくらでも飲めるだけ、という贅沢な時間。札幌というキーワードで結ばれた仲間と、愉快地に飲み、美味しく食べ、楽しく語らい、いっそうの懇親を深めるひとときとなりました。

はずむ歓談の中入りには、女性マジシャン・フラワー岡田さんの楽しいマジックと、運命鑑定師・二ノ宮規寛さんの四柱推命などによる運命鑑定に会場がわく一幕も。また、お楽しみ抽選会では、サッポロビール(株)ご提供の黒ラベル缶札幌市東京事務所ご提供のサッポロフォトビー(オリジナルラベルのサッポロビール)、北海道銘菓などの景品を、参加者の3人に1人が手にして、大いに盛り上がりました。

宴もたけなわを迎えた頃、福崎芳枝さん(ツプラノ歌手。会員)のリードで「ふるさと」を合唱し、サッポロビール(株)取締役執行役員・横井成尚氏(会員)の三本締めでお開きとなりました。
2018年の暑気払いビール会にも、ぜひ多数ご参加ください!

2017年イベント報告④ ふるさと会でファイターズを応援篇

★9月7日(木)

対東北楽天ゴールデンイーグルス

場所 「東京ドーム」

これまで恒例イベントの一つとして行われてきた東京ドームでの北海道日本ハムファイターズ応援ツアー。今年は、ご好評の(お得な)プレミアムピュッフェ付きプランの価格が高騰したことから、北海道ふるさと会連合会の企画(ドリンク&おつまみ付きのB指定席「乾杯シート」での団体観戦)に東京札幌会の32名が合流しての開催となりました。



→ 今期最終のファイターズ東京ドーム戦に多数のファンが駆けつけ、ファイターズの勝利を願った一夜。



↑ 生ビールなどのドリンク1杯とおつまみ付きのB指定席(乾杯シート)で北海道ふるさと会連合会一行百数十人が熱く応援しました。



↑ 太田賢吾選手のプロ初ホームランに思わず「バンザイ!」をした山中茂樹幹事。しかし、逆転ならず……。←ゲームを終え、応援席に感謝を示すファイターズの選手たち。勝っても、負けても、ファンはやめません!



昨年、4年ぶりのリーグおよびクライマックスシリーズ優勝と、10年ぶり3度の日本一を手中にしたファイターズは、「優勝疲れ」のためか故障者が続出。開幕6連敗で始まり、低迷から脱せぬまま、9月7日(木)の対東北楽天ゴールデンイーグルス戦を迎えました。試合には、3番に大谷翔平もDH(指名打者)で出場。しかし、4番の中田翔やレアドとのクリーンナップはなかなか打線がつかず、対する楽天は、ライトで出場した2年目のオコエが3回表にヒットで出塁して先取点を上げ、こ

の回に4点を先行します。ファイターズは3回裏に、若手・太田賢吾のプロ初ホームランが出て、思わず「バンザイ!」とわいた応援の一同。ところが、2点返しても、4回表に2点追加(計6点に)された後、5回裏で2点しか追いつけられず、6-4の惜敗となりました。しかし、たとえ低迷していても精一杯の応援をするのが道産子魂。この試合が今期最終の東京ドーム戦でもあり、試合後の応援席へのご挨拶も清々しいファイターズを、東京札幌会は、これからも熱く応援し続けることを誓いました。

2018年も皆でファイターズを応援しよう!

～パリーグ公式戦in東京ドーム(予定)～

東京札幌会のファイターズ応援ツアーは、開催が決まり次第ご案内します。お楽しみに!

- | | |
|---------------------|---------------|
| 4月6日(金)・7日(土)・8日(日) | 対千葉ロッテマリーンズ |
| 4月17日(火)* | 対埼玉西武ライオンズ |
| 5月15日(火)・16日(水) | 対埼玉西武ライオンズ |
| 7月9日(月)*・10日(火)* | 対福岡ソフトバンクホークス |
| 8月22日(水)・23日(木) | 対福岡ソフトバンクホークス |

* 詳しくは球団ホームページをご覧ください。 * ビジター

「時計台くらぶ」から札幌市教育委員会に寄贈



← 札幌市東京事務所 諏佐寿彦 所長(中央)に金一封を手渡す時計台くらぶ・米田文雄代表(左)と牧野信良幹事長(右)。

札幌市の高校同窓会の首都圏支部などによって、2007年に組織された「時計台くらぶ」(米田文雄代表)は、11月下旬に札幌市東京事務所を訪れ、「札幌市の高校生への育成資金の一助に」と5万円を寄贈。諏佐寿彦所長より、「札幌市の将来を担う高校生の励みになります。有効に活用させていただきます」との感謝の言葉をいただきました。

東京札幌会は北海道ふるさと会連合会の一員です

広い北海道には現在、14の総合振興局・振興局(2010年に「支庁」を廃止して設置された行政区画)に179の市町村(35市、129町、15村)があり、東京近郊には各市町村・地域等の出身者が集う多数の「ふるさと会」があります。そうした「ふるさと会」を束ねる北海道ふるさと会連合会は、1978(昭和53)年に発足。現在、東京札幌会を含む89の「ふるさと会」および11の企業会員が加盟し、多彩な活動を展開しています。毎年10月に代々木公園で開催される「北海道産直フェア」(2018年は10月5日～8日に開催予定)や、今年、東京札幌会一行も参加した東京ドームでの北海道日本ハムファイターズ応援野球観戦会は、同会の恒例イベント。2018年に40周年を迎える北海道ふるさと会連合会は来る1月20日(土)、創立40周年記念講演会・祝賀会となる新年交礼会を千代田区のアルカディア市ヶ谷(私学会館)で開催します。

2017年イベント報告⑤ 秋の企画第四弾「オペラdeアフタヌーン」を開催篇

★11月4日(土) 正午

場所 「レストラン 榎の木」

2014年秋に始まった、食と文化の楽しく美味しいコラボレーションイベントの第四弾として、11月4日(土)、「オペラdeアフタヌーン」オペラとランチを楽しむ会」を開催。品川駅に近い高輪のナチュラルカフェ&レストラン「榎の木」のヘルシーなランチコースを味わい、本場のオペラに気軽に親しもうという今回の企画に、会員と同伴者など36名が参加しました。



↑会場は品川駅・高輪口から徒歩5分程度。都会の隠れ家と思わせる落ち着いたレストランで、豊かな食と文化を味わった秋の一日。

→自然農法で育まれた野菜、築地直送の天然魚介、富士山桜天然酵母パン、オーガニックワイン、国産有機紅茶など、できる限りナチュラルな食材にこだわった、滋味あふれるランチコース。



さわやかな秋晴れの正午、明るく気持ちのいい空間で、まずはランチタイムから。サービスのエビスピール(こだわりの麦芽100%ビール)で乾杯の後、前菜の大地の恵みの野菜たち(北海道産新ジャガイモのコロケ、隼人瓜のマリネなど)、天然マコガレイのソテーといった、旬のナチュラルな食材にこだわったカラダにやさしいランチコースを、好みのドリンクとともにいただきました。そして、ゆったりとランチを楽しみ、お腹も満たされた午後1時半、いよいよ「オペラdeアフタヌーン」の開幕です。「何

となく敷居が高い」「外国語の歌詞がわからない」……と敬遠されがちなおペラの世界を、ナビゲーターの横館英雄さん(元テレビ朝日アナウンサー)、ソプラノの福崎芳枝さん、ピアノの川村紀子さんが、楽しく、わかりやすくご案内。心地よいナレーションでオペラの歴史や歌唱法、名曲の背景などのエピソードを伝えながら、著名なオペラの名曲の数々に、「私の青空」などを交えて、素晴らしいプロのピアノにのせた味わい豊かな一流のソプラノが披露されました。プログラ

←札幌北高校出身の横館さん、札幌市立開成高校出身の川村さん、札幌月寒高校出身の福崎さん。札幌出身トリオの見事なコラボレーションで、オペラやクラシック音楽が少し身近な存在に。



【歌/ソプラノ】 福崎 芳枝 (Yoshie Fukuzaki)
札幌市出身。札幌月寒高校を経て、武蔵野音楽大学大学院修了。1990年～2000年イタリア、2000年～2005年アメリカを中心に活動。1994年オデッサ王立歌劇場『椿姫』の主役ヴィオレッタでオペラデビュー。1995年「Giovani Lirica賞」を受賞。2005年にカーネギー・ホールでリサイタルを行い好評を博す。数多くのリサイタル、コンサート、オペラに出演のほか宗教曲のソリストも務め、人形師・辻村寿三郎氏との共演など新しい試みにも意欲的に挑戦。2005年より活動の拠点を日本に移し、コンサート活動をはじめ、後進の育成や幼児・高齢者の指導にも力を注いでいる。

【ナビゲーター】 横館 英雄 (Hideo Yokodate)
札幌北高校卒業後、法政大学を経て、1965年に日本教育テレビ(現・テレビ朝日)にアナウンサーとして入社。報道番組のキャスター、スポーツ中継などを担当し、アナウンス部長を務める。その後、1996年10月に開局した系列の岩手朝日テレビで報道制作局長、業務局長などを歴任。

【ピアノ】 川村 紀子 (Noriko Kawamura)
札幌市立開成高校卒業後、渡欧し、ウィーン国立音楽大学で学ぶ。2004年に同大学院室内楽科を首席で卒業。受賞歴多数。現在、東京・札幌を拠点に、ソリスト、室内楽奏者、歌曲伴奏者として演奏活動を行っている。

ムの最後は、札幌にもゆかりのある「この道」を会場の皆さんと一緒に歌い、心も満たされた午後のひととき。場所を変え、引き続き行われた二次会にも20名以上が参加して、文化の秋の余韻と会話を楽しみました。

多彩な分野で活躍する会員も多い東京札幌会だからこそ実現できた今回の企画。いずれも会員の横館さん(幹事)と福崎さん(同)、そして今回の出会いをきっかけに新入会してくださった川村さん(札幌市立開成高校出身)には、お力添えに感謝するばかりです。

札幌市東京事務所より

札幌市東京事務所 所長 ^{すさ} 諏佐寿彦

東京札幌会の皆様、こんにちは。札幌市東京事務所所長の諏佐です。日頃から故郷札幌への思いを一つにされ、この首都圏で精力的にご活動いただいておりますことに心より感謝を申し上げます。引き続き、皆様方としっかりとタッグを組んで、札幌市を盛上げてまいりたいと考えておりますので、ご指導を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

続きまして、本年度新たに東京事務所に着任した8名の職員から一言ずつご挨拶をさせていただきます。

【札幌市東京事務所副所長 柏原 理】

皆様、こんにちは。私は今年の4月に札幌市東京事務所副所長として着任いたしました。東京事務所は初めてですが、平成8年10月から1年間、自治省（現在の総務省）に研修生として勤務しておりましたので、20年ぶりの東京勤務となります。2020年の東京オリンピック・パラリンピックを控え、ダイナミックに街並みが変わっている東京での暮らしは非常に刺激的ではありますが、離れてみて、改めて「ふるさと札幌」の良さを認識しているところです。東京事務所の役割として、こうした「札幌の良さ」を広く伝えていく必要があります。そのためには札幌のファンである東京札幌会の皆様方と一緒に活動してまいりたいと考えておりますので、今後ともよろしくお願いいたします。

【シティセールス担当係長 片岡和也】

東京札幌会の皆様、いつも大変お世話になっております。生まれは北海道の新ひだか町（旧：静内町）で、馬が草を食む牧歌的な風景の中で育ちました。今、東京のど真ん中という当時とは真逆の環境の中で、新しい出会い・発見にあふれた毎日を送っています。東京札幌会の皆様をはじめ、「札幌」をキーとした繋がりを深め、広げていきたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

【シティセールス担当係長 伊藤今日子】

7月の暑気払いビール会では、お世話になり、ありがとうございました。皆様にお会いできて、札幌のサポーターの方々が大勢いらっしゃることを知り、とても心強く思いました。先日行われたイベント「札幌移住計画」でのクイズで、「エセ道産子」の烙印を押されてしまった私は、不肖ながら千葉育ちを隠しきれていませんが（笑）……楽しく盛り上げていきますよう、どうぞよろしくお願いいたします。

【シティセールス担当係長 大友崇行】

東京事務所では、首都圏に住む方々に札幌の魅力をもっとPRする仕事をしています。また、家族ともども初の東京生活ですが、都会の暮らしにもようやく慣れてきた感じがしています。東京でご活躍されている東京札幌会の皆様とたくさん交流し、刺激を受け、これからの「さっぽろPR」に活かしたいと思っ



↑札幌市東京事務所職員一同。前列左から、佐藤貴亮さん、伊藤今日子さん、北川雄次郎担当課長、諏佐寿彦所長、柏原 理副所長、中西陽子さん、藤田早也香さん。後列左から、岩本貴徳さん、片岡和也さん、藪谷宣彦さん、足立和陽さん、坂東一将さん、金野吉宏さん、大友崇行さん。

【札幌市東京事務所のホームページ】

<http://www.city.sapporo.jp/somu/tokyo/index.html>

います。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

【渉外担当係長 金野吉宏】

10月に着任しました。前職は「2017 冬季アジア札幌大会」（今年2月、札幌で開催）の広報を担当しておりました。皆様には、機運醸成の取り組み等にご協力いただき、誠にありがとうございました。今後、札幌市では2019ラグビーW杯、2020東京五輪・サッカー競技開催と、ビッグスポーツイベントが続きます。今後とも、皆様のご協力をいただきながら“東京”から“札幌”を盛り上げ、現在、札幌市が進めている冬季オリンピック・パラリンピック招致の取り組みにつなげていければと思います。引き続き、よろしくお願いいたします。

【特別滞納整理担当係長 佐藤貴亮】

今年4月に着任後、東京札幌会の事務局を担当させていただき、落語会・暑気払い・ファイターズ応援ツアー・オペラ会と東京札幌会のイベントに参加し、皆様と楽しい時間を過ごすことができました。札幌での思い出を熱く語る皆様の姿を目にし、札幌の魅力を再確認。これからも、できる限りイベントに参加させていただきますので、よろしくお願いいたします。

【事務職員 中西陽子】

皆様、こんにちは！ 今年はイベントでお会いできた方も、できなかった方もいらっしゃいますが、離れた土地から札幌を応援してくださる皆様とのお縁を大切にしていきたいと思っておりますので、今後ともよろしくお願いいたします。

【事務職員 岩本貴徳】

皆様、いつもお世話になっております。皆様がイベント等で札幌について語られていると、とても懐かしい気持ちになり、毎回、札幌の良さを再認識しています。改めて、“故郷”を思い出させてくれる皆様に感謝申し上げます。これからも一緒にイベント等で活動できることを楽しみにしております。

皆様、東京札幌会を、どうぞよろしく！

～東京札幌会役員一同～

任期は2018年1月28日(第42回総会)まで

- 会長 金曾裕一 (かねそ・ゆういち)
- 副会長 松代洋子 (まつしろ・ようこ)
- 幹事長 秦 豊昭 (はた・とよあき)
- 幹事 岩浪久美 (いわなみ・くみ)
- ※五十音順 奥園恵美子 (おくぞの・えみこ)
- 数納 壽 (かずのう・ひさし)
- 河部克博 (かわべ・かつひろ)
- 高橋和敏 (たかはし・かずとし)
- 道見由貴 (どうみ・ゆき)
- 秦 美代 (はた・みよ)
- 福崎芳枝 (ふくざき・よしえ)
- 三原有二 (みはら・ゆうじ)
- 宮永明子 (みやなが・あきこ)
- 山中茂樹 (やまなか・しげき)
- 山根早苗 (やまね・さなえ)
- 横館英雄 (よこだて・ひでお)
- 米田文雄 (よねた・ふみお)
- 監事 佐々木昭雄 (ささき・あきお)
- 野呂綾子 (のろ・あやこ)
- 顧問 渡辺 拓 (わたなべ・ひろく)

巡り巡って、また新しく
編集後記に代えて

母校の同窓会設立100周年をはじめ、公私のさまざまな関わりごとの周年行事が重なった1年。その始まりの場所、ルートとなった場所を訪れた時、四半世紀も前の記憶や思いがプレイバックして、変わったもの、変わらぬもの、思いを再認識させられました。時は巡り、人も巡り、思いも巡って、幾星霜(といふほどの長さではない……?)。1年の過ぎるスピードは、年々速くなっていくようだけども、ひと巡りしたら、また新たな発見があり、出会いがあることをうれしく思っています。最後になりましたが、広告掲載にご協賛いただいた皆様に心よりお礼申し上げます。
(道見由貴/広報担当幹事)

東京札幌会★2018年の主なイベント予定～恒例イベントを中心に～

- ★1月28日(日)午後1時30分～ ※本誌1頁参照
2018年「新春のつどい」(第42回総会・新年懇親会) ホテルグランドパレス
 - ★7月下旬頃 「暑気払いビール会」
 - ★4月～8月頃 「東京ドーム“ファイターズ”応援ツアー」
 - ★10月～11月頃 秋のイベント(味覚と文化を楽しむ会など)
 - ★12月上旬頃 会報「東京札幌会だより」第49号発行
- ※新規企画等は詳細が決まり次第、お知らせする予定です。

【ホームページもご活用ください!】 <http://www.tokyosapporokai.com/>

同封の振込用紙で2018年度年会費(3,000円)の納入を よろしくお願い申し上げます。

- ★本誌1頁にご案内のように、2018年「新春のつどい」にご参加の方は、当日、受付で「新春のつどい」参加費(8,000円)とともに年会費を納入いただけます。
- ★「新春のつどい」不参加の方は、できるだけ速やかに年会費をお振り込みいただけますようお願いいたします。

会計報告(2017年度収支予算案)

単位:円

| 項目 | | 2017年度予算 | 2016年度決算 |
|--------|---------|-----------|-----------|
| 収入 | 前年度繰越金 | 501,476 | 461,599 |
| | 年会費 | 480,000 | 459,000 |
| | 総会会費 | 668,000 | 659,000 |
| | イベント参加費 | 700,000 | 610,361 |
| | 広告収入 | 100,000 | 99,865 |
| | 雑収入 | 100,000 | 153,092 |
| 収入計 | | 2,549,476 | 2,442,917 |
| 支出 | 総会費 | 800,000 | 740,548 |
| | イベント費 | 700,000 | 683,046 |
| | 会報発行費 | 175,000 | 174,000 |
| | 他ふるさと会費 | 120,000 | 124,470 |
| | 会議費 | 70,000 | 51,550 |
| | 通信費 | 60,000 | 58,232 |
| | 事務費 | 110,000 | 109,595 |
| | 予備費 | 30,000 | 0 |
| 支出計 | | 2,065,000 | 1,941,441 |
| 次年度繰越金 | | 484,476 | 501,476 |
| 合計 | | 2,549,476 | 2,442,917 |

※2017年1月22日(日)第41回総会にて承認済

北海道十勝を楽しめるお店が、銀座にあります。



銀座にある「お取り寄せダイニング十勝屋」は北海道食材にこだわり、毎日産地直送の旬の食材をご用意しております。

「東京札幌会だより」を見たとご予約時にお伝え下さい。

ワンドリンクサービス

お取り寄せダイニング十勝屋

東京都中央区銀座6丁目2番先コバエ一街1階

TEL 03-3573-7373 ご予約はお電話にて
月～土 17:30～23:00 日曜定休

十勝屋



<http://www.tokachiya.com>